

2013西部支部M&M相談会で講演をして

皮膚科12年目、市中病院で一人部長をしています。小学4年生と3歳の子供の母親でもあります。「仕事と家庭の両立ができているか？」と問われると、自信を持って「はい」とは答えられません。去年は家庭の事情で仕事をセーブし、申し訳なさ、後ろめたさを感じながら仕事をしていました。仕事も家事も満足いくまでできているわけではなく、常に医師としても母親としても劣等感を抱いていました。西部支部M&M相談会で「自分の話をしてみない？」と先輩にいわれ、どうしようかと思いましたが、思い切って自分の仕事人生を20分間話してみることにしました。緊張しましたが、なんとか話し終えて、得られたものは安心感でした。「もっとちゃんとしなきゃ」と思いながら毎日を過ごしていましたが、沢山の先生方に声をかけていただいて、「私、頑張っているかも。」と思えるようになり、気持ちが楽になりました。今まではできない事ばかりが目についていましたが、これだけできているんだと前向きに思えるようになりました。

西部支部M&M相談会に参加してから1年近くが過ぎようとしています。去年の冬からはセーブしていた入院診療を再開し、市中病院の皮膚科としての機能を取り戻しました。その分仕事量は増えましたが、M&M相談会で得られた安心感と自信をもって、楽しく仕事をしています。帰宅時間は遅くなりましたが、子供達もそれぞれに成長し、対応してくれています。以前よりゆとりをもって仕事、家庭生活が送れるようになった気がします。また、M&M相談会での講演に対する先生方からの感想を読ませていただいて、ほどよいプレッシャーを感じています。次回先生方にお会いした時がっかりされるような仕事、生活は恥ずかしくてできません。実際、仕事をやめたいと思わなくなり、口にすることがなくなりました。まだまだですが、これからも皮膚科医として、家庭人として歩んで行きたいと思います。M&M相談会で講演してよかったと思っています。

講演の感想

- ✓ 産休、育休をされても一生懸命働かれているところがとてもすばらしいと思いました。それぞれ、人は懸命に生きているんだなあと感じました。
- ✓ 様々な環境の中で、色々な困難もありながらも医師として理想や情熱を大切にしている姿に尊敬の念を持ちました。
- ✓ 共感することが多くて頷きながらお聴きしました。前向きな心持ちの大切さを教えて頂き励まされました。自分のことを重ねあわせて涙が出そうでした。（出ました。）
- ✓ S先生の実体験や本音、困難へのトラブル対処法を聞いて、大変参考になりました。
- ✓ S先生が家庭と一人医長と両立されているお話に「やれないことでもないんだ」とおどろきました。100%じゃなくても自分にとってのベストで続けるということ、ちょっとだけ無理をしてでも続けるということの大切さを感じました。
- ✓ 勤務医の実際と乗り切り方の具体例を聞いて、大変参考になりました。“開き直る”という言葉がシミました。
- ✓ 厳しい環境や、変化の中においても前向きで周りの協力や支えの中で人の和を大事にしながら働く姿を学びたいと思いました。